



文部科学省  
課題解決型高度医療人材養成プログラム

# 開講記念シンポジウム

2015年3月15日(日) 13:00~16:30

会場 | 京都大学 基礎医学記念講堂 (12:30~ 受付開始)

参加費無料 ※どなたでもご参加いただけます

## シンポジウム内容

① プログラム委員長挨拶、プログラム概要説明

② 特別講演

Cees van der Vleuten教授 マーストリヒト大学

**What would happen to education  
if we take research evidence seriously?**



③ 分科会 各プログラム説明会 (※2015年度受講生応募は締め切りました)

### ■参加登録

下記から参加登録をお願いします。

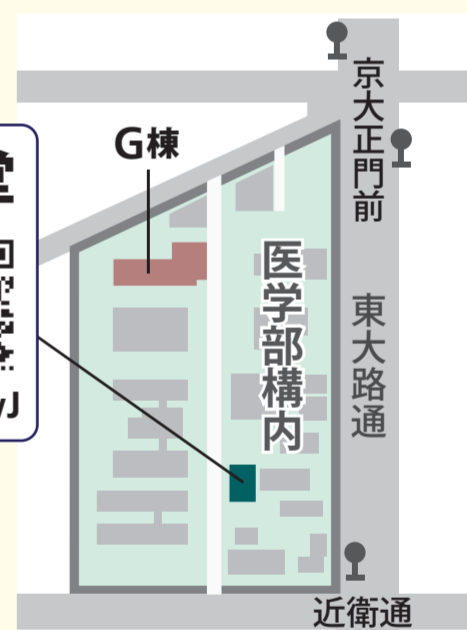
シンポジウム参加登録用Googleフォーム  
<http://goo.gl/QETmho>



### ■会場MAP

基礎医学記念講堂

[Google マップ]  
<https://goo.gl/maps/t3qwJ>



### ■お問い合わせ ※QRコードはポスター下部にございます

京都大学 MCR website <http://www.mcrkyoto-u.jp/> または

京都大学 医学教育推進センター <http://cme.med.kyoto-u.ac.jp/> まで

京大で臨床研究力  
医学教育力を強化する

## プログラム概要

定員：各コース10名程度

受講料：無料 (テキスト、PC、参加体験型学習の際の旅費や宿泊費は自己負担)

### 現場で働く指導医のための 医学教育学プログラム—基本編

プログラム委員長 京都大学医学研究科 医学教育推進センター 小西 靖彦

- 月に2回のWeb討議と、京都大学での年3回(1回4日間)の参加体験型学習による1年間のプログラム
- 臨床現場を離れずに、医学教育学の基本知識を習得し、自身の教育への視野を広げる
- 対象：原則、卒後6年目以上の指導経験のある医師



◆本プログラムについてのお問い合わせ

京都大学 医学教育推進センター <http://cme.med.kyoto-u.ac.jp/>

### 医師のための 臨床研究遠隔学習プログラム —MCRコース extension

プログラム委員長 京都大学医学研究科 社会健康医学系専攻 中山 健夫

- 2年間で120時間のカリキュラム  
遠隔講義/京都大学でのワークショップ(1回2日間、年2回)
- 臨床現場を離れずに、臨床研究に必要な知識の学習と実践  
(MCR\*のカリキュラムに準拠)が可能 \*MCRの詳細はMCR websiteをご参照ください
- 対象：臨床経験4年目以上の医師、修了後も臨床研究に携わる志を持った方を歓迎  
ただし次の方を除く・臨床研究、疫学、統計学の系統的学習を行ったことがある方  
・京都大学、京都大学医学部附属病院、京都大学関係病院在籍者



◆本プログラムについてのお問い合わせ

京都大学 MCR website <http://www.mcrkyoto-u.jp/>

MCRコースextensionでは同日10:00~12:00  
オープンキャンパスを行いますので  
お立ち寄りください

場所：京都大学 医学研究科G棟

[Google マップ]  
<https://goo.gl/maps/u7eby>

